

神奈川県病院薬剤師会 12 月月例のお知らせ



日病薬病院薬学認定薬剤師単位について【重要】

2024 年度の研修会より、日病薬病院薬学認定薬剤師単位シールは電子化されました。研修単位を受け取るためには日病薬の会員管理システム（シクミネット）への登録が必須となっておりますので日病薬のホームページより事前にご登録をお済ませください。

また、病院薬学研修管理システム HOPESS が昨年度より稼働しています。日病薬ホームページよりご確認ください。

！単位を受け取るには、シクミネットでの「薬剤師名簿登録番号」及び「メールアドレス」の登録が必須です！

【正会員】・【賛助会員で日病薬会員】

日病薬ホームページ → 「会員システムマイページ ログイン」ボタンクリック → 「会員マイページ ログイン」クリック
賛助会員で日病薬会員の先生は会員資格については「日病薬特別会員」を選択してください。

* ログイン ID、パスワードは 2 年前の 7 月頃日病薬より各自へ郵送されております。

ご不明な先生は

「会員システムマイページ ログイン」ボタンクリック → シクミネット会員向けマニュアル「シクミネットサポートセンター」（しゅくみねっと株式会社）お問い合わせフォームはこちら をクリック

【賛助会員で日病薬非会員】

日病薬非会員の先生も単位が必要な場合は、非会員として日病薬の会員管理システム（シクミネット）への登録が必要です。

登録方法に関しては日病薬へお問い合わせください。 bynintei@jshp.or.jp

日病薬シクミネット（会員管理システム）について

シクミネットへの入力を再度ご確認ください！

- ・薬剤師名簿登録番号
- ・メールアドレス
- ・生年月日

は、研修単位、会費請求等で必要な項目となっております。

また、当会に所属する先生は住所の登録も必要です。

シクミネットに関する説明は当会ホームページの下記をクリックしてご参照ください。

<トップページ>

日病薬会員管理システム（シクミネット）の入力必須項目のうち、メールアドレスならびに生年月日の情報に関して、正しい情報でない会員が多数確認されております。このままの情報では研修会単位付与がされない可能性がありますので、当該項目に関して再度ご確認をお願いいたします。

<「入退会等について」ページ>

新入会の登録方法（画面あり）2024.4.18 修正版

令和7年度神奈川県保健衛生表彰について

当会の会長、副会長及び理事として長年、神奈川県の保健衛生の発展及び推進に多大なる貢献をされた、山田裕之会長が令和7年度神奈川県保健衛生表彰（知事表彰）を受賞され、11月19日に表彰されました。受賞者は公衆衛生協会学会誌及び協会ホームページに掲載されます。

神奈川県病院薬剤師会 功労賞表彰について

理事会にて下記先生方が功労賞受賞者となりました。本会へ永きにわたりご尽力いただいた先生方に感謝の意と敬意を表します。今後のご健勝とますますのご活躍を心より祈念しております。 (五十音順)

飯沼 将 先生	上村 忠聖 先生	澤木 奈実子 先生	白鳥 千穂 先生
坪谷 綾子 先生	藤田 明宏 先生	藤巻 智則 先生	松丸 美佳 先生

なお、功労賞表彰者名簿は当会ホームページに掲載されております。

2025年度会員名簿について

2025年度の会員名簿ができあがりました。例年通り、ファイル転送システムにアップいたします。

同封しました、ログインIDとパスワード、簡易操作説明書をご確認いただき、名簿をダウンロードしてください。

(名簿の取扱いにはくれぐれもご注意願います。)

神奈川県病院薬剤師会雑誌（神病薬誌） 第57巻3号 発刊について

雑誌（神病薬誌）第57巻3号は、正会員、賛助施設（日病薬会員）、名誉会員については準備が出来次第発送いたします。賛助施設（日病薬非会員）、賛助個人、メーカー・卸、県外大学については、本月例に同封いたします。内容・その他、ご意見等ございましたら会員・広報出版委員会委員または事務局にお申し出ください。

会員証の再発行について

会員証の再発行は有料になります。

一部 1,100円（振込手数料は各自負担）

会員証を受け取りましたら必ずお名前を記載し、集合研修会には忘れずにご持参くださいますようお願いいたします。失くすと有料です。大切にしましょう。

なお、再発行の手続き方法は、県病薬ホームページ「薬剤師の方へ」→「入退会等について」→「(3) 会員証の再発行の手続きについて」に記載しています。

県病薬ホームページについて

当会ホームページでは研修会等の予定や、各種届出用紙もダウンロードできますのでご利用ください。ホームページより求人掲載のお申し込みをされる場合にはパスワードが必要です。事務局にお問合せください。

当会ホームページアドレス：<http://www.kshp.jp/>

不明な点は当会事務局までご連絡ください。

TEL: 045-761-3345（平日 10時～16時） FAX: 045-761-3347

事務局より

事務局の開設時間は下記の通りです。開設時間以外のお問い合わせは留守番電話での対応となります。

平日（月～金）10：00～16：00

県病薬研修会および各種予定

研修会は事前申込制となりますので、締切等にご注意ください。

！日程・会場・領域等が変更になる場合がありますので必ずホームページ等でご確認ください！

開催日	研修会名等	日病薬 病院薬学 領域	申込期間	会 場
令和7年12月				
3(水)	令和7年度 第3回神奈川がん薬物療法・専門薬剤師セミナー	V-2	応募締切	Web 研修
9(火)	令和7年度 県西地区研修会	V-2	応募締切	Web 研修
11(木)	12月薬学研修会	V-2	応募締切	Web 研修
11(木)	2025年度第2回感染領域専門・認定薬剤師養成講習会	IV-2	応募締切	Web 研修
19(金)	令和7年度 相模原地区研修会	III-2	10/10～12/5	Web 研修
令和8年1月				
7(水)	令和7年度 療養病床対象研修会	III-2	10/27～12/18	Web 研修
11(日)	2025年度 第4回糖尿病治療実践セミナー(Web)	V-2	11/1～12/25	Web 研修
11(日)	病院薬剤師版バランス・スコアカードセミナー 第一部	II-5 予定	11/14～11/28	神奈川県総合薬事保健センター
17(土)	令和7年度 第3回神奈川がん薬物療法・専門薬剤師ワークショップ	V-2	応募締切	Web 研修
22(木)	令和7年度 中小病院診療所委員会 第2回横浜・川崎地区研修会	III-2	11/4～1/8	Web 研修
24(土)	2025年度 第3回感染領域専門・認定薬剤師養成講習会ワークショップ	未定	未定	未定
29(木)	第16回神奈川県病院薬剤師会災害対策研究会	III-2	11/4～1/13	横浜市社会福祉センター
30(金)	2025年度 第2回神奈川精神科薬物療法専門薬剤師セミナー	V-2 予定	11/18～12/21	Web 研修
31(土)	令和7年度 DI (Drug Information) スキルアップ講座	V-1 予定	11/1～1/23	かながわ県民センターホール

令和 8 年 2 月				
3(火)	中小病院診療所委員会 横須賀地区研修会	V-2、V-3 予定	12/1~1/22	Web 研修
8(日)	病院薬剤師版バランス・スコアカードセミナー 第二部	II-5 予定	11/14~11/28	神奈川県総合薬事 保健センター
12(木)	2月薬学研修会	未定	未定	Web 研修
13(金)	令和7年度 相模原地区・相模原市薬剤師会 合同研修会	III-2 予定	11/25~1/30	Web 研修
17(火)	令和7年度 中小病院診療所委員会 精神科領域研修会	III-1 予定	11/11~2/3	Web 研修
令和 8 年 3 月				
7(土)	かながわ心不全研修会	III-2 予定	11/4~定員に なり次第締め切り	かながわ県民 センターホール
9(月) ~ 14(土)	2025 年度 病院・診療所・薬局実務者講習会	I-2、I-3、 II-1、III-1、 III-2、IV-2、 V-3 全て予定	~1/13	(初日)神奈川県 総合医療会館 (4日間)各施設 (最終日)神奈川県 総合薬事保健 センター
12(木)	3月薬学研修会	未定	未定	Web 研修



関連学会・学術大会ほか

・日本病院薬剤師会関東ブロック第 56 回学術大会（千葉県） 令和 8 年 8 月 22 日（土）～23 日（日）

* 詳細は <https://chiba-kanblo56.org/> をご確認ください。

県病薬ホームページの活用について

当会ホームページ (<http://www.kshp.jp/>) では毎月送付しているお知らせ以外にも
下記の内容も会員向けに掲載しています。PC、スマートフォンからも閲覧可能ですので、ぜひご活用ください。

- 求人案内
- 研修会カレンダー
- 県病薬雑誌
- 入会・退会のご案内と各種申請書
- 月例のお知らせ



活用

県病薬の研修会カレンダーを自分の google カレンダーに表示させることもできます

当会ホームページの研修会カレンダー（クリックすると詳細 PDF を閲覧することができます）
ご自分の google カレンダーの共有機能で当会の研修会カレンダーを共有することができます。
詳細な設定は google サポートページ (<https://support.google.com/>) でご確認ください。



Pharmacy Disaster Life Support

第6回神奈川 PhDLS のご案内

主催: 神奈川 PhDLS 開催事務局
後援: 神奈川県薬剤師会、神奈川県病院薬剤師会
協力: 横浜労災病院

日本災害医学会では国民全体の保健・医療・福祉に寄与するため、災害時の医療に関する研修を実施しています。また薬学的知見を集積し、災害時の医療の進歩、発展に寄与することを目的に災害時の医療に関する専門的な知識及び技能を有する、災害医療認定薬剤師の認定制度を平成 28 年から実施しております。

この度、第 6 回神奈川 PhDLS を開催する運びとなり、ご案内いたします。PhDLS は、災害時の薬事に
関心のあるすべての職種(医療職、介護福祉職、行政職など)を対象に、災害薬事についての基礎的・
標準的な内容を学べるコースとなっています。具体的には「災害医療の基礎知識」「薬事トリアージ
(フィジカルアセスメント・問診)」「救護所や避難所での薬剤師の活動」「災害時の法律上の扱い」などを、
座学・グループディスカッション・机上シミュレーション・実技演習を通して身に付けて頂く予定です。
皆さまのご参加をお待ちしております。

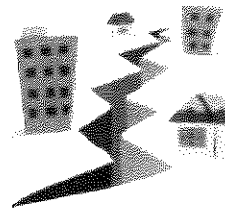
【実施要領】

■インストラクターコース

日 時: 令和 8 年 1 月 24 日(土)14:00~17:00 (予定)
会 場: 横浜労災看護専門学校(横浜労災病院敷地内)
対 象: PhDLS プロバイダーコース受講修了者
定 員: 24 名

参加費: 災害医学会会員 2,500 円 非会員 6,000 円(テキスト代、認定登録料含む)

※今回のインストコース受講をして翌日のプロバイダーコースのモニタータスク希望者は
下記メールアドレスまで事前にお知らせください



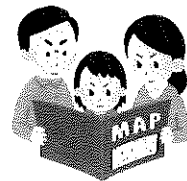
■プロバイダーコース

日 時: 令和 8 年 1 月 25 日(日)8:30~18:00 (予定)
会 場: 横浜労災看護専門学校(横浜労災病院敷地内)
対 象: 災害時の薬事に関心のあるすべての職種(医療職、介護福祉職、行政職など)
定 員: 36 名
参加費: 13,000 円(テキスト代、認定登録料含む)



【コース申込み締切】

令和 8 年 1 月 12 日(月・祝)



【参加申込み方法】

QRコードもしくは

災害医療イベントポータルサイト D-PORT (<https://mcls.jp/dport/>)

→神奈川 PhDLS の開催フォームからお申し込みください

※御不明な点は下記までメールにてお問合せください。

※応募者多数の場合、原則申込み順とします。参加者の職種バランスにより、調整させていただく場合がございます。

※お申込み頂いた方には、12 月頃より順次参加の可否をご連絡いたします。あらかじめご了承ください。

問合先: 第 6 回神奈川 PhDLS 開催担当 荻田 義明、山田 裕大
E-mail: kanagawaphdls@gmail.com



臨床で TDM に携わる中で、「PAT をうまく使いこなせない」「AUC 評価の理屈はわかるが実践に活かせない」 そんな悩みを感じたことはありませんか？

今回の特別ゼミナールでは、薬物動態解析ソフト「PAT」を実際に操作しながら、“バンコマイシン TDM を理論から実践へ”つなげるプロセスを体験していただきます。

計算結果の“意味”を理解し、次の一手を導ける薬剤師を目指して。

明日からの業務にすぐ役立つ学びを、ぜひこの機会に。

■ 開催概要

日 時：2026 年 2 月 11 日（水・祝） 10:00～17:00

会 場：北里大学 白金キャンパス（〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1）

開催形式：現地開催

対象者：主に入職 1～5 年目の病院・薬局勤務薬剤師、TDM 経験の浅い薬剤師、薬学生 ほか

参加費：会員 ¥ 5,000、非会員 ¥ 10,000、学生 ¥ 2,000

■ プログラム

講義 母集団薬物動態パラメータを“使える知識”に変える

講師 日本大学薬学部 臨床薬物動態学研究室 辻 泰弘 先生

はじめての PAT –操作方法の修得–（WIFI 環境下で PAT を操作します）

講師 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部 主任 大久保 綾香 先生

症例検討 PAT を使用した症例検討会 SGD

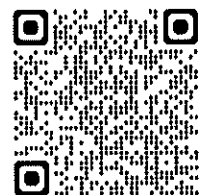
講師 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部 主任 大久保 綾香 先生

■ 参加方法

申込方法：二次元バーコード、または下記 URL よりお申込みください。

<https://forms.gle/R7ffaXpC3QGTYqUU7>

申込締切：2026 年 1 月 30 日（金）



■ 主催

薬物治療モニタリング研究会

代 表 花田 和彦（明治薬科大学 薬物動態学研究室）

特別ゼミナール実行委員長 小林 昌宏（北里大学薬学部 薬物動態学研究室）

■ お問い合わせ先

薬物治療モニタリング研究会 事務局 明治薬科大学 薬物動態学研究室

（〒204-8588 東京都清瀬市野塩 2-522-1）

E-mail : info@rgtdm.org

SINCE2007
チームで支える乳がん医療
体系的学習プログラム

第15期

よこはま 乳がん学校

ON DEMAND SEMINAR
26/01/11~3/31

GROUP WORK SESSION
26/03/14 & 15

26 ORIGINAL LECTURES
BY LEADING EXPERTS



↑
受講エントリーはこちらから
もしくは「よこはま乳がん学校」で検索

多職種連携を体験する 実践型グループワーク

開催日：26年3月14（土）～15（日）

両日とも AM9:30～PM3:30

開催形式：＜現地参加＞ 横浜会場 / 広島会場

＜WEB参加＞ZOOMミーティング経由

募集人数：現地参加50名程度+WEB参加50名程度

実施方法：多職種混成チームに分かれ、ある1人の
PATIENT JOURNEYに寄り添いながら
最適な治療方針を求めてディスカッション。
各グループごとにファシリテーターがついて
議論を活性化することで、チーム医療が
疑似体験できます。



珠玉の26講座ラインナップ

＜ON DEMAND＞ 26年1月11日～3月31日

講義分野1：乳がんのチーム医療

【1】 チーム医療概論 20分

講義分野2：乳がんの診断と治療

【2】 疫学・検診 20分

【3】 乳がん診断と治療法選択 20分

【4】 画像検査（マンモグラフィ・超音波編）20分

【5】 画像検査（CT・MRI・骨シンチ・PET編）15分

【6】 局所療法（手術）15分

【7】 局所療法（放射線治療）15分

【8】 薬物療法（基礎編）15分

【9】 薬物療法（周術期編）20分

【10】 薬物療法（再発治療編）20分

【11】 薬物療法（最新情報編）15分

【12】 薬物療法の副作用対策20分

【13】 緩和と支持療法 20分

【14】 遺伝診療（HBOCと遺伝子パネル）20分

○講義分野3：乳がんのケア

【15】 乳がん看護 20分

【16】 アピアランスケア 20分

【17】 AYA世代患者の支援 20分

【18】 妊孕性温存 20分

【19】 就労支援 20分

【20】 経済支援 20分

【21】 がん診療とメンタルケア 20分

【22】 アドバンスケアプランニング 20分

○講義分野4：医療者として知っておきたい知識

【23】 エビデンスを理解するための基礎知識 40分

【24】 画像所見の読み方 30分

【25】 薬物療法（実践編）40分

【26】 遺伝カウンセリングの実際（ロールプレイ）30分

第15期よこはま乳がん学校

参加費：16,500円（税込）

（TEXT+ON DEMAND+GROUP WORK）

エントリー締切：25年11月30日

主催：NPO法人神奈川乳癌研究グループ（KBOG）

お問い合わせ：よこはま乳がん学校事務局

ファンメディケーション株式会社内

042-401-8825 yokohama@funmedi.co.jp